

「秋」部門

上川総合振興局長賞

撮影者：能登 喬也

タイトル：もうすぐ冬

撮影場所：比布町 南比布～北永山 国道40号線沿いで撮影 撮影日時：11月13日

大雪山が雪に覆われ、農産物の収穫が終わると、いよいよ冬が訪れます。撮影当日は空気が冷たかったですが、快晴で太陽の光がまぶしくて、空気が澄んでいたので大雪山をはっきりと見ることができました。



「秋」部門

宗谷総合振興局長賞

撮影者：佐々木 亮子

タイトル：兜沼駅ホームより

撮影場所：豊富町 撮影日時：9月12日

この9月、このホームから渡り鳥を観察した。昔はホームの近くまで沼があったらしい。昔の人は、列車の窓から飛び交う水鳥達を見ていたのかもしれない思いを馳せた。「湖畔を見渡せるホーム」は珍しく、宗谷線の魅力の一つだと思う。



「秋」部門

JR 北海道賞

撮影者：もり よしのすけ

タイトル：初秋の比布駅

撮影場所：比布駅 撮影日時：9月25日

リニューアルされた比布駅の横の花壇からキハ40を撮りました。

大きな白い紫陽花が日差しに映えています。秋の気配が近づく1日を撮りました。



「秋」部門

優秀賞

撮影者：北海道の鉄道情報局

管理人

タイトル：黄金色の中を走る宗谷線特急

撮影場所：宗谷本線 北永山～南比布 撮影日時：8月23日

写真は夏の終わり頃。宗谷本線沿線も秋らしい風景に。

宗谷本線沿線の稲穂も黄金色に染まりつつある中、
夕陽に照らされながら猛スピードで特急「サロベツ4号」が通過していきました。

北海道の秋は短く、天候も急変することが多いです。

天候に恵まれた中で秋らしい1枚を撮影できたことは非常に嬉しかったです。



「秋」部門

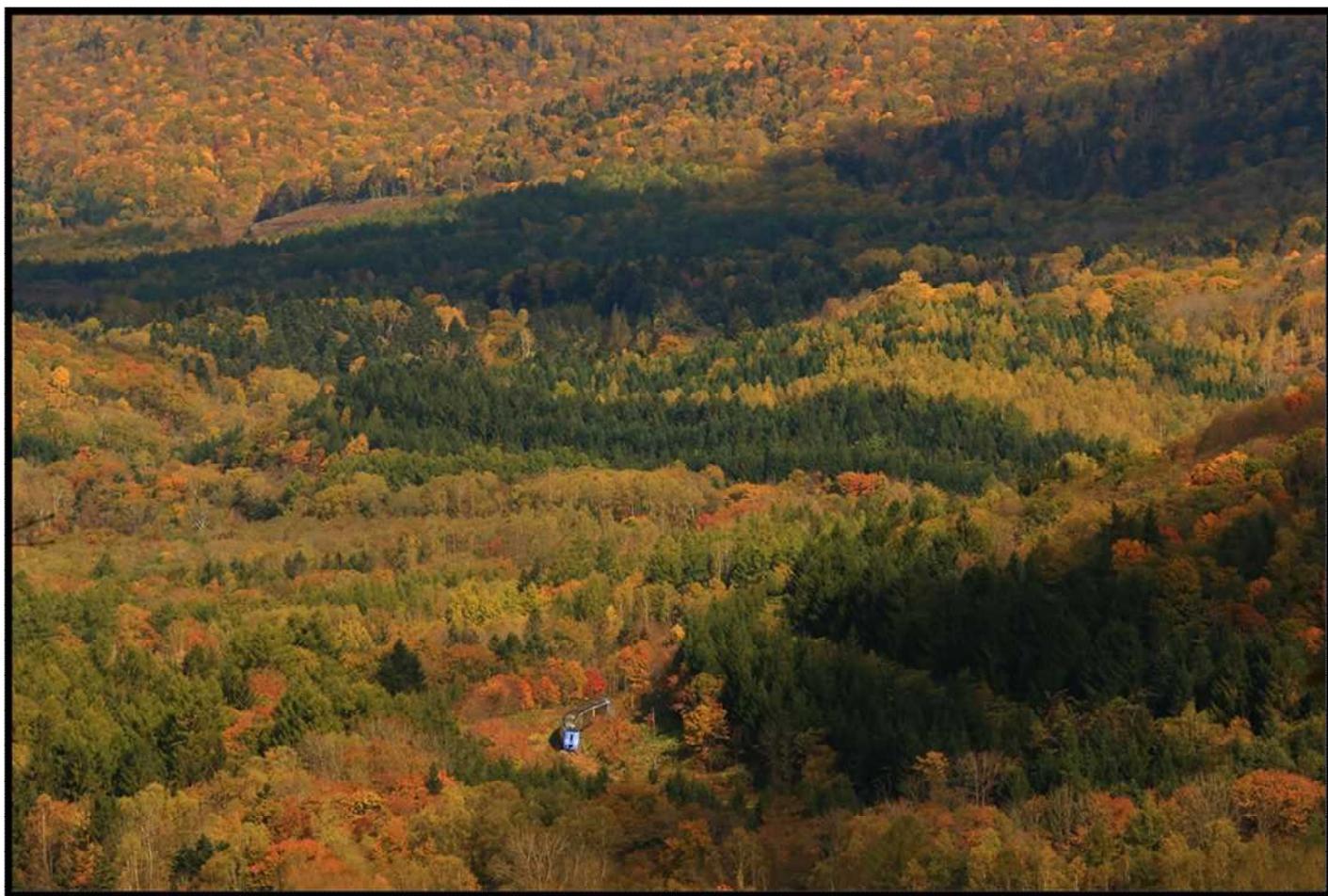
優秀賞

撮影者：高木 宏康

タイトル：紅葉の絨毯

撮影場所：塩狩 撮影日時：10月15日

本州よりもひと先にやってくる紅葉を求めて北海道へ旅した。あの場所を探すのを一苦労し、曇と晴れ混じりで不安定な感じでした。時間が経過すると特急サロベツがやってきた。その時は運良く太陽の光が差込み、美しい紅葉の一面が見られた。



「秋」部門

優秀賞

撮影者：高田 京佑

タイトル：名寄盆地の秋

撮影場所：東六線～和寒 撮影日時：9月20日

9月、米の収穫時期を迎えて黄金色に色づく名寄盆地。日が傾いてきた頃、広大な田んぼへと伸びる小路の踏切が鳴り、特急サロベツ号が旭川へ向けて快走していきました。

